

1 の三

目的や必要に応じて、自分の考えの理由を明確にし、まとめて書くことができるかどうかをみる問題

<関連する過去の問題>

H31全国 1 三：公衆電話について調べたことについて、報告する文章の□に分かったことを書く問題

大竹さんは、全ての人が快適に生活するための工夫に興味をもち、バリアフリーとユニバーサルデザインについて調べて、学級の友達に報告することにしました。次は、大竹さんが書いている【報告する文章】です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

【報告する文章】

バリアフリーとユニバーサルデザインについて

大竹 みちる

(略)

2 調査の内容と結果

(略)

② バリアフリーとユニバーサルデザインを知っている人の割合

(略)

これにより、ユニバーサルデザインについて知っている人の割合がとても低いことが分かりました。

③ 市内の現状

(略)

これにより、市内にも、全ての人が快適に生活するために改善できる場所が残っていることが分かりました。

3 調査の結果から考えたこと

調査の結果から、全ての人の人にとって快適なまちをつくるためには、ユニバーサルデザインの考え方や取り組みを広めていく必要があると考えました。そのように考えた理由の一つは、バリアフリーが特定の人を対象とした考えであるのに対し、ユニバーサルデザインはより多くの人を対象とした考えであることが分かったからです。また、今回

三 大竹さんは、「3 調査の結果から考えたこと」の□に全ての人の人にとって快適なまちをつくるためには、ユニバーサルデザインの考え方や取り組みを広めていく必要があると考えた理由として、「2 調査の内容と結果」の(2)と(3)で分かったことをそれぞれまとめて書いています。□に入る内容を、次の条件に合わせて書きなさい。

【条件】

- 「2 調査の内容と結果」の(2)と(3)の両方から言葉や文を取り上げて書くこと。
- 【報告する文章】にふさわしい表現で書くこと。
- 七十文字以上、九十文字以内(まとめて書くこと)。

正答の導き方

〔1〕問題文と<条件>、【報告する文章】を読んで問われていることを確認する。

- ① 問題文 一部から、「ユニバーサルデザインの考え方や取り組みを広めていく必要があると考えた理由」を書く必要がある。
- ② 問題文と<条件>により、「2 調査の内容と結果」の(2)と(3)で分かったことをそれぞれから取り上げる必要がある。

〔2〕上記②の「分かったこと」を(2)と(3)のそれぞれから見つける。

- ① 「3 調査の結果から考えたこと」の「理由の一つ」「また」から、理由を大きく2点から述べようとしていることを捉える。
- ② 「これにより、～分かりました。」の文型に着目し、「分かったこと」の内容を捉える。
(2) ユニバーサルデザインについて知っている人の割合がとても低いこと。
(3) 市内にも、全ての人が快適に生活するために改善できる場所が残っていること。

〔3〕<条件>「ふさわしい表現」「字数制限」に合わせて書く。

理由を表す「…から」や敬体「…です」などの表現に気を付ける。

必要な知識・技能

- ・目的や必要に応じて理由や事例を挙げて書く。
- ・事実と感想、意見などを区別して書く。

【正答例】

ユニバーサルデザインについて知っている人の割合がとても低く、市内にも、全ての人が快適に生活するために改善できる場所が残っていることが分かったからです。(78字)

調査問題を活用した授業改善のための指導資料

誤答例とその原因

(誤答例1) バリアフリーの言葉の意味を知っている人が八割以上いて、市内の道路に大きな段差がある横断歩道や、狭くて通りにくい歩道を通る必要があるからです。(70字)

- ◆ 「考えの理由」となる(2)(3)の「分かったこと」に着目できていない。

(誤答例2) 市民を対象として行われたアンケート調査の結果によると、ユニバーサルデザインについて知っている人の割合がとても低いということが分かったからです。(72字)

- ◆ (2)の「分かったこと」のみに着目し、(3)の「分かったこと」を書いていない。

(誤答例3) ユニバーサルデザインについて知っている人の割合がとても低く、市内にも、全ての人が快適に生活するために改善できる場所が残っていることが分かった。(71字)

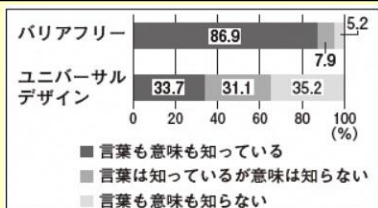
- ◆ 理由を表す「…から」がなく、【報告する文章】にふさわしい敬体で書いていない。

授業改善のポイント

- 「書くこと」の指導では、書く目的を明確にもつことができるように指導するとともに、目的や意図に応じて、**書くための材料を豊富に収集できるように指導**することが大切です。

調べたことを報告する文章を書くための材料を集めることができましたか。

このようなアンケート結果を見つけることができました。



伝えたいことが明確になっていない場合は、再取材を行うように促すことも大切です。

市内の現状を調べてみてはどうですか。



- 構成の段階では、**伝えたいことを明確に伝える**ことができるように、**色分けした付箋紙などを活用**して収集した情報を**比較、分類、関係付けたり、取捨選択したりする**活動を設定することが有効です。

自分の考えが相手に伝わるように、取材して集めた情報と情報の関係を考えながら、文章の組み立てを考えてみましょう。

ユニバーサルデザインの考え方や取り組みを広めていく必要がある。

自分の考え

市内にも、全ての人が快適に生活するために改善できる場所が残っている。

ユニバーサルデザインの割合がとても低い。

ユニバーサルデザインはより多くの人を対象とした考え方である。

分かったこと

分かったことは大きく3つで、この3つのことからユニバーサルデザインの「考え方」と「取り組み」を広めていく必要があるという組み立てにしよう。

相手に分かりやすく伝わるように、「考えと理由や事例」「原因と結果」「疑問と解決」などのつながりや配列を意識して文章全体の筋道を整えることができるように指導しましょう。